



## 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月8日

上場会社名 株式会社電業社機械製作所

上場取引所 東

コード番号 6365 URL <http://www.dmw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 忠博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 稲垣 晃 TEL 055-975-8221

四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 2018年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	5,660	3.2	154		84		77	
2018年3月期第2四半期	5,483	10.8	247		177		141	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 13百万円 ( %) 2018年3月期第2四半期 29百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	17.62	
2018年3月期第2四半期	32.15	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	23,047	17,690	76.8
2018年3月期	25,947	18,042	69.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 17,690百万円 2018年3月期 18,042百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		30.00		35.00	65.00
2019年3月期		40.00			
2019年3月期(予想)				35.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	7.3	1,660	10.1	1,770	7.6	1,220	11.1	280.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	4,776,900 株	2018年3月期	4,776,900 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	453,296 株	2018年3月期	372,296 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	4,377,604 株	2018年3月期2Q	4,404,616 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性が有ります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.2018年8月9日に公表しました通期連結業績予想を修正しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の海外経済は、米国では好調な企業収益や安定した雇用情勢を背景に堅調な景気拡大が継続しました。一方、中国では米国との貿易摩擦の影響等により、景気は持ち直しの動きに足跡が見られました。英国のEU離脱問題による混乱、原油価格を左右する中東情勢の不安定化などから、先行きは不透明な状況にあります。日本経済は堅調な企業収益を背景とする設備投資の増加、雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気回復を続けていますが、通商問題の動向による影響が懸念されています。

このような中で、当第2四半期連結累計期間における受注額は、官需部門の受注が好調であったことから、前年同期に対し109.2%の93億69百万円となりました。売上高につきましては、国内民需部門が前年同期に比べて増加したことから、前年同期に対し103.2%の56億60百万円となりました。利益につきましては、利益率の良い案件の売上があったことから、営業損失は1億54百万円（前年同期営業損失2億47百万円）、経常損失は84百万円（前年同期経常損失1億77百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は77百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失1億41百万円）といずれも改善しました。

なお、当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する傾向があり、四半期別の業績には季節的変動があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、28億99百万円減少し230億47百万円となりました。これは、現金及び預金の増加48億85百万円、仕掛品の増加5億50百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少82億65百万円などがあったことによるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末と比べ、25億46百万円減少し53億57百万円となりました。これは、前受金の増加9億12百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少24億32百万円、未払法人税等の減少5億76百万円、流動負債のその他の減少4億45百万円などがあったことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ、3億52百万円減少し176億90百万円となりました。これは、利益剰余金の減少2億31百万円、自己株式の取得による減少1億85百万円などがあったことによるものです。

この結果、自己資本比率は、76.8%（前連結会計年度末69.5%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より48億85百万円増加して、82億80百万円（前年同期50億62百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、54億18百万円の増加（前年同期24億98百万円増加）となりました。これは、仕入債務の減少24億31百万円、たな卸資産の増加5億49百万円、法人税等の支払額6億1百万円など減少要因はあったものの、売上債権の減少82億73百万円、前受金の増加9億12百万円など増加要因が多かったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億85百万円の減少（前年同期2億47百万円減少）となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出2億20百万円など減少要因が多かったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億46百万円の減少（前年同期1億36百万円減少）となりました。これは、自己株式の取得による支出1億85百万円、配当金の支払額1億54百万円などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの受注については、2018年8月9日公表の前回予想から若干増加し184億円となる見込みです。

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は186億円と前回予想から若干減少する見込みですが、利益については、利益率の良い案件の売上が見込まれることから、営業利益16億60百万円、経常利益17億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益12億20百万円と、前回予想からそれぞれ増加する見込みです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,395,541	8,280,737
受取手形及び売掛金	13,639,505	5,374,454
電子記録債権	8,424	-
有価証券	-	302,015
仕掛品	1,994,328	2,544,407
原材料及び貯蔵品	117,395	117,219
その他	234,840	198,800
貸倒引当金	△439	△439
流動資産合計	19,389,596	16,817,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,331,618	2,263,975
その他(純額)	1,113,604	1,065,646
有形固定資産合計	3,445,222	3,329,621
無形固定資産		
無形固定資産	156,342	147,918
投資その他の資産		
投資有価証券	2,613,530	2,408,070
繰延税金資産	106,511	110,473
その他(純額)	274,749	274,610
貸倒引当金	△38,808	△40,308
投資その他の資産合計	2,955,983	2,752,845
固定資産合計	6,557,548	6,230,386
資産合計	25,947,144	23,047,581

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,496,507	2,064,414
未払法人税等	652,644	76,186
前受金	713,197	1,625,949
受注損失引当金	315,059	379,867
製品保証引当金	112,512	99,688
役員賞与引当金	62,489	44,000
その他	1,383,798	938,371
流動負債合計	7,736,208	5,228,478
固定負債		
退職給付に係る負債	61,019	23,242
繰延税金負債	3,960	3,789
その他	102,997	101,738
固定負債合計	167,977	128,770
負債合計	7,904,186	5,357,248
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	810,000	810,000
資本剰余金	111,319	111,319
利益剰余金	17,044,082	16,812,770
自己株式	△594,617	△779,621
株主資本合計	17,370,783	16,954,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	868,495	935,978
繰延ヘッジ損益	△14,226	△8,945
為替換算調整勘定	△101,588	△118,955
退職給付に係る調整累計額	△80,504	△72,212
その他の包括利益累計額合計	672,174	735,865
純資産合計	18,042,958	17,690,333
負債純資産合計	25,947,144	23,047,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	5,483,485	5,660,545
売上原価	4,313,397	4,407,441
売上総利益	1,170,088	1,253,104
販売費及び一般管理費	1,417,329	1,407,976
営業損失(△)	△247,241	△154,872
営業外収益		
受取利息	6,483	872
受取配当金	39,649	46,294
受取賃貸料	35,369	36,813
その他	13,923	8,673
営業外収益合計	95,426	92,654
営業外費用		
支払利息	—	2,300
賃貸費用	8,498	8,752
支払保証料	3,994	4,663
その他	13,282	6,377
営業外費用合計	25,775	22,094
経常損失(△)	△177,590	△84,311
特別利益		
固定資産売却益	—	23,296
特別利益合計	—	23,296
税金等調整前四半期純損失(△)	△177,590	△61,015
法人税、住民税及び事業税	3,856	55,753
法人税等調整額	△39,842	△39,617
法人税等合計	△35,985	16,135
四半期純損失(△)	△141,605	△77,150
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△141,605	△77,150

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純損失(△)	△141,605	△77,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159,287	67,483
繰延ヘッジ損益	3,644	5,281
為替換算調整勘定	20	△17,366
退職給付に係る調整額	8,437	8,292
その他の包括利益合計	171,389	63,690
四半期包括利益	29,784	△13,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,784	△13,459

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△177,590	△61,015
減価償却費	197,864	201,928
貸倒引当金の増減額(△は減少)	719	1,499
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△22,735	△25,837
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,700	△18,489
受注損失引当金の増減額(△は減少)	4,384	64,837
製品保証引当金の増減額(△は減少)	13,912	△12,824
受取利息及び受取配当金	△46,132	△47,166
支払利息	—	2,300
固定資産売却損益(△は益)	36	△23,296
固定資産処分損益(△は益)	3,183	1,095
為替差損益(△は益)	△33	△23
投資有価証券売却損益(△は益)	△9,863	△3,701
投資有価証券評価損益(△は益)	8,340	—
売上債権の増減額(△は増加)	5,823,238	8,273,222
たな卸資産の増減額(△は増加)	△603,498	△549,929
その他の資産の増減額(△は増加)	△12,882	37,027
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,736,442	△2,431,943
未払消費税等の増減額(△は減少)	△73,039	△105,550
前受金の増減額(△は減少)	700,869	912,746
その他の負債の増減額(△は減少)	△181,686	△241,280
その他	—	56
小計	2,842,943	5,973,657
利息及び配当金の受取額	48,981	48,735
利息の支払額	—	△2,300
法人税等の支払額	△393,100	△601,670
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,498,824	5,418,421
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△204,036	△11,360
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	402,327	14,161
有形固定資産の取得による支出	△433,332	△205,338
有形固定資産の売却による収入	38	34,107
無形固定資産の取得による支出	△14,862	△15,578
貸付金の回収による収入	260	550
投資その他の資産の増減額(△は増加)	1,712	△1,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,893	△185,348
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△4,500	△7,074
自己株式の取得による支出	△45	△185,004
配当金の支払額	△132,138	△154,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,684	△346,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	471	△1,638
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,114,717	4,885,195
現金及び現金同等物の期首残高	2,947,306	3,395,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,062,023	8,280,737

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

当社グループは、風水力機械の製造・据付・販売を専ら事業としており、製品の性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

部門区分		前四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
連結受注高	官需部門	5,317,902	62.0	6,694,905	71.4	12,345,904	67.0
	国内民需部門	2,123,781	24.7	1,572,564	16.8	4,019,297	21.8
	海外部門	1,140,391	13.3	1,102,442	11.8	2,068,387	11.2
	計	8,582,076	100.0	9,369,912	100.0	18,433,589	100.0
連結売上高	官需部門	3,411,610	62.2	2,828,987	50.0	12,093,026	69.8
	国内民需部門	1,378,687	25.2	2,069,925	36.6	3,249,022	18.7
	海外部門	693,186	12.6	761,632	13.4	1,994,949	11.5
	計	5,483,485	100.0	5,660,545	100.0	17,336,998	100.0
連結受注残高	官需部門	9,380,344	56.6	11,592,848	63.4	7,726,930	53.0
	国内民需部門	5,063,640	30.5	4,591,460	25.1	5,088,821	34.9
	海外部門	2,137,166	12.9	2,104,208	11.5	1,763,398	12.1
	計	16,581,150	100.0	18,288,516	100.0	14,579,149	100.0

(注) 金額は販売価額によっており、消費税等は含まれていません。